

平成24年度 天白区区政運営方針 取組実績

平成24年度天白区区政運営方針に掲げた事業・取組みについて、その達成状況を4段階で評価しました。平成25年度の事業・取組みにこの結果を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをめざして努力します。

◇達成状況

施策の柱	A	B	C	D	計
1 安心・安全で快適なまちづくり	0	8	1	0	9
2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり	3	8	4	0	15
3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり	2	5	2	0	9
4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり	2	9	3	0	14
5 親しまれ、信頼される区役所づくり	0	3	5	0	8
合 計	7	33	15	0	55

□■評価基準■□

- A・目標(計画)を上回る成果があった
- B・目標(計画)どおりの成果があった
- C・目標(計画)を下回る成果にとどまった
- D・計画を実施できなかった

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお寄せください。今後の区政運営に活かしてまいります。

天白区役所企画経理室（区役所3階35番窓口）

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地 電話：052-807-3953 FAX：052-801-0826

メールアドレス：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp <http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>

施策1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

(1) 地域防災力の強化

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 地域防災力の強化（総務課・生涯学習センター・天白消防署）</p> <p>◇避難所リーダーステップアップ講座の開催 ◇防災講座（連続講座）、防災講演会の開催 ◇総合水防訓練（5月27日天白小学校）、総合防災訓練（9月2日植田小学校）の実施 ◇助け合いの仕組みづくりへの支援 ◇各学区自主防災訓練など学区における災害対策の支援</p> <p>【目標】 避難所リーダーステップアップ講座は対象となる避難所リーダーの全員参加をめざします。</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <p>・避難所リーダーステップアップ講座については3回開催し、新規リーダー58人全員が参加しました（参加率100%）。学区ごとに新規リーダーと現リーダーとの積極的な意見交換や情報共有が図られました。参加者アンケートでは「全体を通して講座は有意義であった（87%）」という結果でした。</p> <p>・生涯学習センターにおいて、「東日本大震災における被災地での活動から学ぶこと～被災者にとって必要な支援とは～」と題し、日本赤十字豊田看護大学 奥村教授による講演を実施しました。（3月、受講者8人）</p> <p>・区役所で実施した防災講演会の参加者は約300人で、マスコミの視点から見た東日本大震災を教訓にした講話内容に、参加者の防災意識を高める機会となりました。</p> <p>・総合水防訓練（参加者445人）、総合防災訓練（参加者366人）では、避難所リーダーが中心となり、避難所開設訓練なども実施しました。</p> <p>・助け合いの仕組みづくりへの支援については、各学区の自主防災訓練などを通じ、広報を行いました。</p> <p>・その他、各学区における災害対策の支援についても、学区の会議や事前訓練に参加し、地域の方々と共に検討及び協議をさせていただきました。</p>
<p>2 災害対策区本部の強化（総務課）</p> <p>◇区本部立ち上げ初動訓練、区指定動員者等活用訓練の実施 ◇災害対策本部職員行動マニュアルの充実及び区災害対策本部各班の研修の実施</p> <p>【目標】 区役所の災害対応能力を高めます。</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <p>・区指定動員者等活用訓練は参加者33人で、クロスロード（防災ゲーム）などを実施し、区指定動員者間の意見交換及び情報共有を図りました。</p> <p>・災害対策本部職員行動マニュアルの充実については、「非常配備参集職員マニュアル（基本編）」「災害時区本部マニュアル」「大規模地震災害時（震度5弱以上）発生時における初動時行動マニュアル」を作成しました。</p> <p>・職員防災研修も実施し、参加者は128人でした。避難所に派遣された場合を想定した講習や仮設トイレ組立訓練なども行いました。</p> <p>・区災害対策本部各班の研修の実施については、各班の班長及び主任がそれぞれの分担任務を確認し、協議を行いました。</p>

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
3 市民参画による治水（まちづくり推進室）	評価B
<p>◇「天白川・植田川水系治水検討委員会」の活動への支援</p> <p>【目標】 地域住民の意見が反映された天白川改修工事の円滑な進ちょくをめざします。</p>	<p>・平成23年度に引き続き、平成24年度も愛知県にて天白川（野中橋～菅田橋間）改修工事が予定通り実施されました。</p>

（2）地域の自主防犯活動の支援

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 地域の自主防犯活動の支援（まちづくり推進室）	評価B
<p>◇青色防犯パトロールの推進 ・毎月20日の「てんぱく青パトの日」など全17学区48台の青色防犯パトロール車による防犯パトロールの実施</p> <p>◇「てんぱく安心・安全だより」の刊行 ・全17学区における取組みを年2回、カラー版によりわかりやすく紹介</p> <p>◇商店街や新聞販売店等との協働による地域防犯活動 ・「てんぱく子ども110番の店」の指定など</p> <p>◇地域学生による防犯ボランティアとの連携</p> <p>【目標】 「治安がよい」と感じている区民の割合を増やします。（区政モニター調査結果 平成23年度68.5%）</p>	<p>・青色防犯パトロールの実施者や回転灯装備車両については、現状を維持し区内17学区全てで養成できました。</p> <p>・「てんぱく安心・安全だより」を10月・3月の年2回発行し学区の取組みを紹介しました。</p> <p>・取材学区へ職員が出向いて参加することにより、地域との関わりが深まり地域活動・市民活動への支援ができました。職員が行くことで学区の方からも大変喜ばれました。学区で行われている、学区連絡協議会でのイベントを学区外の方に知らせることができ、学区間同士の刺激にもなり今後の参考にもなったと思われます。</p> <p>・平成24年の街頭犯罪等認知件数は、天白区全体としては対前年比で189件（率として12.8%）の減少となり、学区別では17学区中11学区で減少する結果となりました。</p> <p>・「治安がよい」と感じている区民の割合が前年比13.5ポイント増加しました。（区政モニター調査結果 平成24年度82.0%）</p>

(3) 交通安全啓発活動の推進

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 交通安全啓発活動の推進（まちづくり推進室）	評価C
<p>◇ゼロの日等の交通安全街頭指導・広報活動 ◇交通安全キャンペーン ◇交通安全ヒヤリ地図による啓発 ◇自転車安全利用の啓発 ◇高齢者に対する交通安全啓発 ◇交通安全・生活安全総決起大会の開催</p> <p>【目標】 区民の安全意識を高め、区内の人身事故件数を減少させます。 （平成23年度825件）</p>	<p>・ゼロの日の街頭広報・指導、その他各種交通安全キャンペーン等を地域住民、関係機関と協働して実施し、区内での交通事故件数については、前年比56件の減少となりましたが、そのうち人身事故件数については、平成24年852件発生し、27件の増加となりました。また人身事故による死傷者数は16人の増加となり、子どもの死傷者数は23人の減少、高齢者の死傷者数は3人の増加となっております。また、自転車が当事者となる事故では、死傷者数が17人増加となりました。</p> <p>・啓発活動としては、 ①平針、平針北、しまだ学区での高齢者ヒヤリ地図の更新 ②新1年生へのヒヤリ地図の配布 ③5月、11月の自転車安全利用強調月間、年末の交通安全運動期間等における啓発 ④5学区における高齢者ふれあい給食での啓発（280人の参加） ⑤交通安全・生活安全総決起大会の開催（380人の参加）</p>

(4) 快適できれいなまちづくり

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 町を美しくする運動の推進（まちづくり推進室）	評価B
<p>◇地域一斉清掃の実施（5月） ◇クリーンキャンペーンの実施（6月） ◇空地の適正管理の推進（空地进行をきれいにする運動 7月） ◇違反広告物追放キャンペーン ◇花いっぱい運動の推進 ◇ウェルカムなごや・クリーンアップ運動（区役所職員による清掃活動）の実施（毎月25日）</p> <p>【目標】 天白区において「ゴミの放置や落書きなどがなくきれいである」と感じている区民の割合を向上させます。（区政モニター調査結果 平成23年度55.5%）</p>	<p>・地域一斉清掃、クリーンキャンペーン、違反広告物追放キャンペーン等は期間内に学区や地元企業等の協力を得て実施することができました。</p> <p>・空地进行をきれいにする運動は学区と協働し取り組む等、町の美化、緑化、ごみ減少意識の普及、啓発を推進することができました。</p> <p>・天白区がきれいであると感じている区民の割合が前年比13.1ポイント増加しました。 （区政モニター調査結果 平成24年度68.6%）</p>

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
2 ペットのマナー向上啓発事業（生活環境課）	評価B
<p>◇ペットによる迷惑防止を啓発する巡回指導を実施 ◇地域団体と協働でペットに関する相談会を開催</p> <p>【目標】 「ペットのマナー良くし隊」を2学区以上で実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体と協働で、ネコの飼い方等に関する相談会を8月に開催しました。 ・ペットのマナー良くし隊(巡回指導)を10月に2学区3カ所で開催し、犬のフンの放置防止等適正飼養の啓発活動を行いました。
3 食の安全・安心（生活環境課）	評価B
<p>◇区民や食品関係業者への食品関連情報の提供 ◇食品関連施設に対する監視指導の実施 ◇消費者や事業者との情報・意見交換会の開催</p> <p>【目標】 区内で食中毒を発生させません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して食品関連施設に対する監視指導や業者・市民等に対する各種衛生講習会の開催により食の安全・安心の確保に努めました。 ・食品関連施設への監視指導を3,650件実施しました。 ・事業者や市民に対する食品衛生講習会等を、21回、延べ783人に対して実施しました。 ・8月に区内のスーパーにおいて食品衛生相談所を開き、延べ100人に対して相談・啓発を行いました。 ・天白区内における食中毒事件の発生はありませんでした。
4 不法投棄の防止（環境事業所）	評価B
<p>◇昼間・夜間パトロールの実施、深夜パトロールの活用（通年） ◇投棄者が判明した場合は、撤去指示等を行い、警察に通報（通年）</p> <p>【目標】 地域と協働して不法投棄されにくい環境をつくります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄防止パトロールを計247回（昼間219回、夜間28回）行いました（23年度181回（昼間154回、夜間27回））。また、深夜パトロールを21回委託して行いました（23年度10回）。 ・不法投棄者判明分のうち4件を警察に通報しました。うち2件が送検されました。

施策2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり

(1) 子どもにやさしいぬくもりのあるまちづくり

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 すくすく訪問・すくすくサロン(民生子ども課・保健予防課)</p>	<p>評価C</p>
<p>◇すくすく訪問の実施 ◇すくすくサロンの実施</p> <p>【目標】 転入者を含め、すくすく訪問を100%実施します。</p>	<p>◇家庭訪問とすくすくサロン等の情報提供 ・地域の主任児童委員等が区内の第一子誕生のご家庭を概ね3ヶ月後に訪問(729世帯)し、子育て情報冊子の配布や、すくすくサロンの情報提供等を行い子育ての支援をしました。また、区内に転入された第一子誕生のご家庭にも転入後できるだけ速やかに訪問できるようにしました。</p> <p>・里帰りなどで不在のため、直接お会いできたのは約93%でした。</p> <p>◇すくすくサロンの開催 ・主任児童委員や児童委員が中心となり、概ね0歳から3歳までの乳幼児を持つ親子の身近な地域での子育て仲間づくりの場となるように、手遊びや保健師の育児相談など、工夫をこらし、全学区で開催しました。 (サロン開催日 275日、参加者 8,255人)</p>
<p>2 子育て支援ネットワークの推進(民生子ども課など)</p>	<p>評価C</p>
<p>◇天白区こども・子育てお役立ち便利帳改訂版の発行 ◇第6回子育て支援者ステップアップ講座の開催 ◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり</p> <p>【目標】 ステップアップ講座の参加者150人をめざします。</p>	<p>◇「天白区こども・子育てお役立ち便利帳」の改訂 改訂版を作成(1,800部)し、3月下旬から配布を開始しました。すくすく訪問の際や、各種講座等で、子育て世帯の方に配布します。</p> <p>◇子育て支援者ステップアップ講座 ・1月に3回講座を実施しました。 ・地域で子どもに関係する活動をしている各種団体や支援者の方が、講師の話を聴くとともに、参加者同士でのグループワーク等を通し積極的に交流・意見交換を行えるよう講座の工夫をしました。しかしながら、参加者数は101人で目標の150人には届きませんでした。</p> <p>◇天白おやこ子育て広場などを通じた交流の場づくり 天白おやこ子育て広場を2回実施し、子育て中の親子が、地域で仲間づくりができる交流の場づくりを行いました。</p>
<p>3 天白おやこ子育て広場の充実(社会福祉協議会など)</p>	<p>評価C</p>
<p>◇親子で楽しめる企画を実施 ◇子育て支援関係者・団体やボランティアとの連携強化</p> <p>【目標】 新規参加者の獲得(参加者全体の60%)と満足度90%以上(参加者アンケート結果)をめざします。</p>	<p>・参加者数 夏(8月2日)413組、冬(2月13日)318組</p> <p>・新規参加の親子の割合は全体の約半数49.6%(夏51.8%、冬47.4%)と、目標の60%は達成できませんでしたが、声かけや相談しやすい体制など新規参加親子へのサポートを強化しました。</p> <p>・全体のレイアウトを見直し、子育て相談ブースに気軽に立ち寄る親子が多く見受けられました。</p> <p>・24年度の満足度は、88.0%(夏83.3%、冬92.8%目標)と目標の90%を達成することができませんでした。</p>

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
4 児童虐待防止事業の推進（民生子ども課・保健予防課）	評価B
<p>◇子育て講演会の開催 ◇子育てに悩む親向けプログラムの実施 ◇子育て支援者向け講座の開催</p> <p>【目標】 児童虐待による重大な被害の根絶をめざします。</p>	<p>◇子育て講演会の実施 11月15日、「うたのお助け箱&叩かず甘やかさず子育てする方法」をテーマに実施しました(参加者:約300人)。託児枠を拡大し、子育てのストレスの緩和と、子育てを楽しめるよう癒しの音楽と子育てについてゆっくり考える機会を提供しました。</p> <p>◇養育支援プログラムの実施 子育てに悩む親向けの講座を2回開催しました(4回コース、各15人)。子育てのヒント等についての講座を行いました。</p>
5 親と子の健康づくりへの支援（保健予防課）	評価A
<p>◇父親の子育て支援講座「スマートパパへの道」と講演会「仕事も子育てもできるパパになろう」の開催 ◇乳幼児とその親への食育支援の実施 ◇歯の一日健康センターの開催 ◇障がい児の親のための思春期セミナーの実施</p> <p>【目標】 「スマートパパへの道」参加カップル数100組をめざします。</p>	<p>・「スマートパパへの道」では、参加カップル数が110組であり、多くの父親に子育てへの意欲を高めました。講演会では、参加者自身がワークライフバランスとしての子育ての目標を立て、参加者同士交流が図れ、父親も含めた子育てへの思いを共有することができました。</p> <p>・毎月開催する「困った時の離乳食教室」の参加者には食事に関する悩み、不安の解消につなげることができ、年間4回開催した幼児食教室の参加者には、幼児食に関して参考になり、乳幼児の食育支援の役割を果たしました。</p> <p>・歯の1日健康センターを6月3日(日)に開催し、336人の参加が得られ、口腔衛生に関する普及啓発、意識向上を図ることができました。</p> <p>・「障がい児の親のための思春期セミナー」では、9月に総論と10月に各論(男の子編・女の子編)に分け実施し、参加者アンケートでは全員から良い評価を得ており、思春期対応への不安の解消につなげることができました。</p>
6 青少年健全育成事業の推進（まちづくり推進室）	評価B
<p>◇青少年育成区民大会の開催 ◇青少年すこやかポスターの募集・展示 ◇天白川緑地を走る会の開催 ◇夏・冬の青少年を守る運動への支援</p> <p>【目標】 地域での青少年健全育成活動の充実を図ります。</p>	<p>・青少年すこやかポスターを募集、展示することにより、青少年健全育成活動の啓発を図りました。</p> <p>・青少年育成区民大会において、講演会のほか、各学区の青少年健全育成活動の報告を行うことで、区民総ぐるみの活動の盛り上げを図りました。</p> <p>・天白川緑地を走る会を開催し、ジョギングを通じて区民の体力づくりを図るとともに、親子のふれあい、地域の交流を深めました。</p> <p>・PTAパトロールにおいて、青少年を守る運動への支援を行いました。</p>

(2) 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 地域における高齢者の見守り活動の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇天白あったかネット(地域支援ネットワーク)の設置 ◇天白区地域支援ネットワーク運営会議の開催</p> <p>【目標】 ネットワーク設置数5以上をめざします。</p>	<p>・高齢者のための地域支援ネットワークづくりに取組んだ結果、新たに平針学区を加えて設置数5となりました。 (既存の地域支援ネットワーク：平針南、大坪、高坂、相生)</p>
<p>2 障害者地域自立支援活動の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会）</p>	<p>評価A</p>
<p>◇障害に関連したテーマの講演会の開催 ◇授産製品(自主製品)のPR活動の推進 ・区役所庁舎内での授産製品(自主製品)の販売</p> <p>【目標】 講演会の入場者数150人以上をめざします。</p>	<p>・障害に関連したテーマの講演会を開催し、広く区民に障害者(児)に対する理解を深めてもらう啓発活動を行いました。入場者数は、目標150人を大幅に上回る346人でした。</p> <p>・区役所内において、授産製品(自主製品)の販売の支援を行い、その普及・販売促進のPR活動に努めました。出品事業者を1施設増やし、販売実績も大幅に増加しました。</p>
<p>3 高齢者介護のネットワークづくり（福祉課・保健予防課）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇天白介護ネットへの支援 ・研修会開催、案内冊子作成等の事業協力 ◇区内の高齢者福祉関係団体と連携し、認知症をテーマとした講演会等の開催</p> <p>【目標】 天白区通所ネット(新設)の事業を支援します。</p>	<p>・いきいき支援センターと連携し、天白介護ネットを円滑に運営するための連絡会を毎月開催しました。</p> <p>・天白介護ネットのメンバーの意見も取り入れた内容で、学習会等を10回開催しました。</p> <p>・区内の通所事業所で構成する天白区通所ネット(24年4月に新設)が、区民向けに配布する案内冊子の作成について支援し、区民への配布についても協力をしました。</p>
<p>4 てんぱく特養老健ネットへの支援（福祉課）</p>	<p>評価C</p>
<p>◇施設情報展の開催(9月下旬予定) ◇「てんぱくの施設がわかる本 おとしより編」の作成 ・各施設の概要や費用などを掲載した案内冊子</p> <p>【目標】 施設情報展の入場者数150人以上をめざします。</p>	<p>・施設情報展は、展示内容を工夫するとともに開催案内をより広範囲に行ってPRに努めましたが、来場者は67人でした。</p> <p>・施設の案内冊子「てんぱくの施設がわかる本 おとしより編 2012(改訂)版」1,500部を作成し、啓発に努めました。</p>

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
5 認知症予防の普及（保健予防課）	評価A
<p>◇しらさぎ大学(認知症・うつ予防教室)の開催</p> <p>【目標】 「しらさぎ大学」延べ参加者数200人をめざします。</p>	<p>・認知症、うつ予防教室「しらさぎ大学」を区内の65歳以上の高齢者を対象にして、運動部と音楽部に分かれて、春コース・秋コースとで2回実施しました。参加者はそれぞれの得意分野や取り組みたい内容のコースに参加し、頭や体の介護予防に取り組み、介護予防の認識を高めることができました。各部の定員は満員になり、延べ参加者数は380人に至りました。</p>
6 社会福祉施設に対する総合生活衛生指導（生活環境課）	評価B
<p>◇給食施設に対する立入指導の実施</p> <p>◇施設従事者を対象とした生活衛生全般に関する講習会の開催</p> <p>【目標】 施設入所者の生活衛生の確保に努め、食中毒及びレジオネラ症患者発生「0」をめざします。</p>	<p>・社会福祉施設の給食施設に対する立入指導を実施しました(67件)。</p> <p>・社会福祉施設の従事者に対して、集団給食施設の衛生管理や衛生害虫対策をはじめとした生活衛生全般に関する講習会を開催しました(参加者32人)。</p> <p>・社会福祉施設において食中毒やレジオネラ症患者の発生はありませんでした。</p>

(3) 誰もがいきいき暮らせるまちづくり

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 てんてんプラン2009に基づく地域福祉の推進 (社会福祉協議会)	評価B
<p>◇スケジュールに基づいた事業の完全実施 ◇実施項目の進捗状況を広報紙・ホームページへ定期的に掲載</p> <p>【目標】 24年度新たに1項目を企画し、13項目を継続実施します。</p>	<p>・3つの実施部会(みんなの推進協部会、てんポラー歩部会、つたえる部会)を月1回程度、計画推進委員会を年3回開催し、継続事業の進捗状況の管理を行いました。</p> <p>・地域福祉推進協議会の情報・意見交換を通じて推進協活動の活性化を図るために、24年度新規企画事業である「地域福祉推進協議会会長連絡会」を開催しました。各学区での先進的な取り組みや手法など意見交換を行い、今後の地域福祉の推進につながる内容となりました。継続事業については、概ね実施することができました。</p> <p>・実施項目の進捗状況について、会議の議事録などをホームページへ掲載しました。</p>
2 シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域活性化支援事業の推進(社会福祉協議会)	評価B
<p>◇表山、高坂、山根の3学区で実施 ・地域の見守り活動の基盤の確立、実施(表山・山根学区) ・地域の見守り活動、相談窓口の拡充(高坂学区)</p> <p>【目標】 地域の福祉課題を地域で解決する仕組みづくりに向け活動の担い手の拡大に努めます。</p>	<p><表山学区> お助けマンの活動推進員から過去の利用者に対して「ご様子うかがい電話」を実施し、利用者の状況確認を行いました。担い手であるお助けマンについては1人増え、21人になりました。</p> <p><高坂学区> 見守り活動の活動者(ボランティア)が56人(23年度30人)になり、地域での見守りネットワークが拡大しました。地域住民からの困りごとなどの相談窓口であるコミセンへの相談件数も、23年度に比べ14件増加しました。(24年度34件、23年度20件)</p> <p><山根学区> 「やまねお助け隊」の事業開始に向けて(25年4月)、活動PRやボランティア募集を実施し、「やまねお助け隊」の周知に努めました。18人のボランティアの応募がありました。</p>
3 健康づくりの推進(保健予防課)	評価B
<p>◇区民健康づくりセミナーの開催 ・区医師会、区歯科医師会、区保健委員会、地域の病院等と協働し、区民健康づくりセミナーを開催</p> <p>【目標】 「区民健康づくりセミナー」参加者数200人超をめざします。</p>	<p>・東日本大震災を受けて防災をテーマとした区民健康づくりセミナーを10月19日(金)に下記内容で実施しました。</p> <p>①健康運動指導士による「災害時に役立つからだづくり・健康体操～いざという時のからだの基本とは?～」 ②災害医療専門医による「地元病院における災害拠点病院としての取り組み」 ③地震防災専門家による「過去の震災に学ぶ南海トラフ巨大地震対策」</p> <p>・参加人数は140人でしたが、参加者アンケートでは、内容に満足した方が97%をしめており、内容は参加者に対して防災への意識付けを図るとともに、防災面からの健康意識の向上も図ることができました。</p>

施策3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり

(1) 市民参画による森・水辺に親しみ整備する取組み

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 身近な自然に親しむ取組み(まちづくり推進室)</p> <p>◇「天白・もりのフォーラム」と協働で事業を実施 ・身近な自然に親しみ市民と交流する参加・体験型事業(もりのフィールドサーキット、自然の魅力1日体験) ・区内の自然の魅力を紹介する「自然ガイドブック」作成</p> <p>【目標】 自然をフィールドとした事業への参加者延べ300人をめざします。 (平成23年度延べ参加者273人)</p>	<p style="text-align: center;">評価C</p> <p>・シリーズ全9回、活動フィールドを毎回変えながら実施し、延べ286人の方が参加しました。 ・参加者アンケート結果で良かったと答えた人の割合は100%でした。</p>
<p>2 「天白・川辺の楽校」の活動支援(まちづくり推進室)</p> <p>◇「天白・川辺の楽校」が実施する親水活動や清掃活動を支援</p> <p>【目標】 区民の皆さんが身近な自然に目を向け、自然を大切にしてい意識を醸成します。</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <p>・天白・川辺の楽校と協働で8月5日「天白川で生物多様性を体験しよう!」を開催し、132人の方が参加しました。 ・10月28日の区民まつりにおいて「笹舟づくり、缶バッチ製作」のブース出展をしました。</p>

(2) 農とのふれあい

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 地産地消の推進（総務課（農政））</p> <p>◇区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施 ◇チラシ「すくすく天白」の発行 ・区内の「農」に関する取組み等についての情報発信 ◇子どもたちの農業体験等への支援</p> <p>【目標】 スタンプラリーの応募者数150人以上をめざします。</p>	<p style="text-align: center;">評価A</p> <p>・「地産地消スタンプラリー」を実施して、朝市・直売所の活性化を図り、地産地消の推進に努めました。応募者数は188人に達し、昨年度を約7割上回る結果となりました。</p> <p>・地域の農産物等に関する記事を掲載したチラシを発行して、区民への情報発信に努めました。（年2回発行）</p> <p>・農家さんの協力のもと、子ども達の農業体験等を実施しました。（1校）</p>
<p>2 地元農産物の普及活動（総務課（農政））</p> <p>◇区役所敷地内での地元農産物の栽培、展示 ・春から夏にかけて「くりあじかぼちゃ」、夏から冬にかけて「八事五寸にんじん」と「キャベツ」を中心に栽培 ◇チラシ「すくすく天白」で随時広報</p> <p>【目標】 地元農産物への区民の関心を高めます。</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <p>・天白の伝統野菜を中心に、一年を通じて栽培に取り組み、来庁者への地元農産物のPRに努めました。</p> <p>・かぼちゃについてはツルを活かしたおもしろいある栽培方法を工夫しました。また、八事五寸にんじんについては、植物としての野菜の生態をご覧いただくためあえて収穫はせず、白い花を咲かせるまで栽培を続けました。</p>
<p>3 農業祭・農産物品評会の実施（総務課（農政））</p> <p>◇地元農産物及び手芸品を対象とした品評会の実施 ◇新鮮朝市の実施 ◇地元農産物を使った模擬店の実施 ◇体験コーナーの設置及びクイズ・ゲームの実施</p> <p>【目標】 農業祭の来場者数1,200人以上をめざします。</p>	<p style="text-align: center;">評価A</p> <p>・12月8日（土）に開催し、例年以上の約1,500の方が来場されました。</p> <p>・地元農産物直売や地元野菜を使った模擬店等を通じて、地産地消の良さをアピールすることができました。また、新しい取組みとして品評会に展示された野菜を活用した工作コーナーを設けたり、地元高校生による野菜を使った和菓子を試食していただくなど、ご家族で楽しんでいただける内容の充実を図りました。</p>
<p>4 区民農園の推進（総務課（農政））</p> <p>◇区民が「農」にふれあえる機会を提供 ・区民農園への農家の理解を深め、農園を拡充</p> <p>【目標】 区民農園を新たに1か所開設します。（既設開設数4か所）</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <p>・区民の皆さんが農産物を栽培・収穫できる農園として、区民農園の開設・運営を支援しています。平成24年度は区内に1園がオープンし、計5園が開設中です。</p>

(3) 地球環境にやさしい取組み

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 環境デーなごや2012（まちづくり推進室・南東部公害対策担当・環境事業所）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇「天白区クリーンキャンペーン」等の開催(6月) ・「環境デーなごや2012」の開催に合わせ、地域団体や地元企業、大学との協働による地域清掃活動及び地域環境イベントを実施 ◇「区民まつり」における啓発活動の実施(10月)</p> <p>【目標】 区民のごみ減量や地域環境問題への意識を高めます。</p>	<p>・6月2日に開催した「環境デーなごや2012」において、環境教育の一環として、ハチミツなどを用いた生物多様性啓発クイズを実施し、143人の方に啓発を行いました。</p> <p>・10月28日に開催した「天白区民まつり」において、環境教育の一環として、「緑のカーテンコンテスト・天白」の人気投票を行い、629人の方が来場し、289票の投票がありました。</p> <p>・10月28日の区民まつりにおいて、小学生や保護者を対象としたリサイクル工作教室や緑のカーテンコンテストなどのブース出展を通して啓発活動を実施しました。</p>
<p>2 地域に密着した環境教育（南東部公害対策担当）</p>	<p>評価C</p>
<p>◇緑のカーテンコンテスト・天白を実施(5～8月) ◇毎月8日の「環境保全の日」活動において啓発活動を実施(毎月) ◇水辺の生き物観察を「天白・川辺の楽校」と協働実施(8月)</p> <p>【目標】 緑のカーテンに対する関心度80%以上をめざします。</p>	<p>・8月5日に天白川での水辺の生き物観察教室を開催し、150人の方が参加して水辺に親しんでもらったり、生き物観察を行いました。</p> <p>・毎月8日の「環境保全の日」を中心に生物多様性と地球温暖化防止に関するグッズを配布し、区役所来庁者延べ485人の方に啓発を行いました。</p> <p>・緑のカーテンに対する関心度は71%でした。(342人アンケート)</p>
<p>3 ゴミ減量（環境事業所）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇小学校に出張し、子どもたちがごみの分別・減量の大切さを体験できる出前講座の実施(5～11月) ◇区内の大学と連携し学生にごみ・資源の分け方を啓発(4月～6月) ◇引越しシーズンに区役所内で「ごみ案内所」を開設し、転入者等にごみ・資源の分け方を周知(3月～4月)</p> <p>【目標】 小学校出前講座を5小学校以上で実施します。</p>	<p>・「小学校出前講座」を6校で開催しました。</p> <p>・区内の2大学の学生と、ごみ・資源の分け方出し方について説明しながら、大学周辺を協働巡回しました。</p> <p>・3～4月の引越しシーズンに区役所内に「ごみ案内所」を設置し、440人(1日あたり28人)の方にごみ・資源の分け方出し方について説明しました。</p>

施策4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり

(1) 歴史・文化・地域の魅力発信

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 天白の歴史・文化・地域の魅力発信事業(まちづくり推進室)	評価B
<p>◇「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の歴史や見どころに接する事業(ウォーキング&史跡歩こう会、史跡マップ作成) ・まちの魅力を掘り起こすための調査、自主学習会 <p>【目標】 ホームページなど幅広く発信できるよう、史跡マップの電子データ化を実施します。</p>	<p>・5月及び10月に「ウォーキング&史跡歩こう会」を開催し、参加者は延べ16人、参加者アンケートで「良かった」と答えた人の割合は94%でした。また、ホームページなどで活用できる電子データ版史跡マップを作成しました。</p>
2 区内の伝統芸能(「平針木遣り音頭」「八事の蝶々」)の発信(まちづくり推進室)	評価B
<p>◇区内の伝統芸能や特色ある文化の広報</p> <p>◇区民まつりでPR・発表の場を設定</p> <p>【目標】 平針木遣り音頭、八事の蝶々を知っている区民の割合50%をめざします。</p>	<p>・区民まつりや文化小劇場における事業、地域における各種行事など参画機会を設けるとともに、区役所庁舎内やホームページ掲載など、PRに努めました。</p> <p>・区政モニター調査にて、「平針木遣り音頭を知っている」及び「名前を聞いたことがある」と回答した人の割合は46.3%、「八事の蝶々を知っている」及び「名前を聞いたことがある」と回答した人の割合は56.7%でした。</p>

(2) にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 区民まつり(まつり天白2012)(まちづくり推進室)	評価C
<p>◇さらに幅広く区民・団体の参加を促進</p> <p>◇天白区の魅力を発信するとともに、安心安全なまちづくりや地球環境課題などの啓発を実施</p> <p>◇10月28日(日) 天白公園にて開催予定</p> <p>【目標】 アンケートで「とても良かった」と回答した方の割合を高めます。(平成23年度67.3%)</p>	<p>・10月28日に区民まつりを開催し、来場者数は2万8千人、ステージ出演者は871人、出店(展)者は66団体、そして運営ボランティアとして252人の参加者がありました。</p> <p>・区民の皆さんが防災意識を深めるため、「防災応援・復興コーナー」として、応急仮設住宅のサンプル展示や被災地応援物産展を実施しました。</p> <p>・参加者アンケートで「とても良かった」と答えた人の割合は57.6%でした。</p>

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
2 町内会・自治会への加入促進支援(まちづくり推進室)	評価B
<p>◇地域での加入促進活動の支援 ◇広報なごやを活用しての啓発 ◇市民課におけるリーフレットの配布 ◇大規模マンションへの加入依頼</p> <p>【目標】 町内会加入率70%以上をめざします。</p>	<p>・「町内会・自治会加入率70%」の目標に向け、機会あるごとに啓発を行ってきました。今年度は加入率の調査が実施されないため増減は不明ですが、問い合わせ等が増加しているため、加入者は増えていると思われます。来年度に向け、区役所で加入の申し込みができるシステムを考えています。</p>
3 地域活動・市民活動支援(まちづくり推進室・企画経理室)	評価C
<p>◇町内会・自治会、市民団体等が取り組む地域活動を支援 ◇「いつまでも住み続けたい天白区づくり」支援事業の実施</p> <p>【目標】 区役所の仕事ぶりについて「区民や地域活動の支援ができています」と感じている区民の割合を高めます。(区政モニター調査結果 平成23年度53.5%)</p>	<p>・身近な地域課題の解決や地域の魅力向上のための市民活動を支援しました。</p> <p>・地域活動・市民活動への情報提供やアドバイスを行ったり、学区が実施する交通安全や生活安全に関するキャンペーンに応じて物品を配布することにより地域活動を支援しました。</p> <p>・いつまでも住み続けたい天白区づくり支援事業において、身近な地域課題の解決や地域の魅力向上につながる事業を募集し3事業を支援しました。</p> <p>・区政モニター調査において、区役所の仕事ぶりについて「区民や地域活動の支援ができています」と回答した人の割合は、50.8%でした。</p>
4 「天白区まちづくりサポータークラブ」との協働事業(まちづくり推進室)	評価A
<p>◇学習会・意見交換会の実施 ◇区が主催・共催する他事業への参加、応援</p> <p>【目標】 親子を対象とした「天白だいすきプロジェクト第二弾」を協働で立案、実施します。</p>	<p>・4月21日に「天白だいすきプロジェクト～アートDEこいのぼり～」を実施し、参加者アンケートで良かったと答えた人の割合は100%でした。</p> <p>・概ね月1回、定例会や世話人会などを開催し、事業について企画立案や意見交換を行うとともに、会による自主運営に移行しました。</p> <p>・自主的な提案により、天白区区民まつりにて凧揚げ大会の運営企画者を募り、3月2日に「凧揚げ大会」を開催しました。</p>
5 商店街の地域イベントなどの活動支援(まちづくり推進室)	評価B
<p>◇商店街主催事業(姫行列、バリバリ平針パレード等)への協力・支援</p> <p>【目標】 地域のにぎわい・交流・絆づくりを推進します。</p>	<p>・「バリ・バリ平針パレード」に来場する人達をきれいな街で迎えようと、使用する道路の周りを商店街の人達と一緒に清掃するなど、商店街のイベントに対して共同して活動支援できました。</p>

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>6 市民団体と連携した人権尊重・男女平等参画推進事業の推進(まちづくり推進室、生涯学習センター)</p>	<p>評価C</p>
<p>◇市民グループなどと協働し、人権尊重及び男女共同参画の視点から事業を実施 ◇人権・同和問題の解決を目的とした講座の開催</p> <p>【目標】 事業参加者、講座受講者の増加をめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「eコールてんぱく」と協働し、男女平等参画推進事業を12月に開催し、参加者は20人、親子で手作り楽器づくりをするなかで、男女平等参画について啓発活動を行いました。(平成23年度参加者46人) ・「てんぱくプレーパークの会」・「天白区手をつなぐ育成会」と協働し、3月に「桃の節句にあそぼう～親子でおこしものづくり～」を開催し、参加者は27人、子供の人権を尊重した子育てについて啓発活動を行いました。(平成23年度参加者51人) ・人権・同和問題の解決を目的とした講座を10月20日から11月30日まで6回連続で開催し、3人が受講しました。(平成23年度参加者12人)
<p>7 区内教育機関との連携(まちづくり推進室)</p>	<p>評価B</p>
<p>◇区内4大学と連携して「クリーンキャンペーン」、「地域防犯活動」、「自転車適正利用キャンペーン」等を実施するとともに、区民まつりなどの運営への参画、生涯学習センターでの共催講座の実施 ◇市立若宮商業高等学校生徒による区民まつりイメージキャラクターの作成</p> <p>【目標】 各種イベントへの参加機会の増加をめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月2日に区内4大学から約100人の参加を得て、「クリーンキャンペーン」を実施しました。 ・名城大学の参加を得て、「ひったくり防止キャンペーン」を地下鉄塩釜口で実施しました。啓発チラシ配布や声かけを行いました。 ・5月、11月の自転車安全利用強調月間中、名城大学から6人の参加を得て、地下鉄塩釜口で実施しました。自転車利用者にチラシ配布、声かけ等を行いました。 ・生涯学習センターにおいて、区内4大学との連携による講座を4講座「親子でふれあい数理学教室(名城大学)、子どもの豊かな育ちのために(名古屋女子大学)、体によい食品とは?(東海学園大学)、光が導く明るい未来(豊田工業大学)」実施し、215人の方が受講しました。 ・10月28日開催の区民まつりのイメージキャラクターを市立若宮商業高校の生徒作成のデザインを採用、各種PRに努めました。また、当日の運営ボランティアとして大学生及び高校生103人が参加するとともに、名城大学、若宮商業高校がそれぞれブース出展、名古屋女子大学がステージ出演を行いました。
<p>8 ふれあい協定による長野県中川村との交流(まちづくり推進室)</p>	<p>評価B</p>
<p>◇トウモロコシの収穫体験やソバ打ち体験などのふれあい・交流事業を支援 ◇朝市、区民まつりへの参加</p> <p>【目標】 都市と農村との交流をととして、区民の皆さんの自然・農業への関心を高めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中川村を訪問し、トウモロコシの収穫を体験することをはじめ、中川村の収穫物で実施するソバ打ち体験等ふれあい・交流事業を実施しました。 ・参加者アンケートで良かったと答えた人の割合は100%でした。

(3) 地域に密着した生涯学習・生涯スポーツの推進

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 団塊世代等の地域への能力活用(生涯学習センター)	評価B
<p>◇団塊の世代を中心としたボランティアの皆さんによる講座等を開催</p> <p>【目標】 テンバク・テニユア登録者に活躍していただく講座を10講座以上開催します。</p>	<p>・英会話教室・ハイキング講座・名古屋甚句教室・わらべうた・マジック教室・韓国語教室・スペイン講演会・ふろしきでエコライフなどテンバク・テニユア登録者に活躍していただく講座を11講座開催し、635人の方が受講しました。テンバク・テニユアに新たに2人登録し、登録者は19人となりました。</p>
2 主催講座等の実施(生涯学習センター)	評価B
<p>◇現代的課題をはじめ、なごや学マイスター講座などの主催講座の実施 ◇区内の大学との連携による講座の継続実施</p> <p>【目標】 父親の地域活動への参加促進のため、家族が一緒になって取り組む講座を新設します。</p>	<p>・相生山自然観察会、天白ガイドボランティア歴遊会の協力を得て、なごや学マイスター講座を2講座(相生山緑地の自然観察ガイド、天白の歴史ガイド)開催し、35人の方が受講しました。</p> <p>・区内4大学との連携による講座を4講座「親子でふれあい数理科学教室(名城大学)、子どもの豊かな育ちのために(名古屋女子大学)、体によい食品とは?(東海学園大学)、光が導く明るい未来(豊田工業大学)」実施し、215人の方が受講しました。</p> <p>・おやじの休日の会の協力を得て、父子参加の講座「おやじのちょっといいとこ見せてみよう～天白公園をフィールドにして」を開催し、12組の方が受講しました。</p>
3 自主グループ活動への支援(生涯学習センター)	評価A
<p>◇グループ自主講座の開設支援 ◇レクリエーションバレーボール交流会を始めとする スポーツ交流会の開催 ◇センターまつりの開催</p> <p>【目標】 センターまつりの参加グループ数について前年度以上をめざします。(平成23年度の参加グループ数45グループ)</p>	<p>・グループ自主講座を13開設しました。</p> <p>・レクリエーションバレーボール大会(44チーム参加)、卓球交流会(60人参加)、バドミントン交流会(50人参加)を開催しました。</p> <p>・センターまつりに50グループが参加しました。</p>
4 文化・スポーツ団体への活動支援(まちづくり推進室)	評価B
<p>◇天白区美術展・華道展の開催 ◇各種スポーツ団体の大会の支援 ◇地域ジュニアスポーツクラブの活動の支援</p> <p>【目標】 「文化・芸術活動が盛んである」、「スポーツ活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。(区政モニター調査結果 平成23年度文化・芸術活動38.9%、スポーツ活動48.1%)</p>	<p>・美術展・華道展の開催や各種スポーツ大会の開催・支援を通じて、文化・スポーツの振興を図りました。</p> <p>・24年度区政モニター調査において、「文化・芸術活動が盛んである」と回答した方の割合は47.8%、「スポーツ活動が盛んである」と回答した方の割合は41.8%でした。</p>

施策5 親しまれ、信頼される区役所づくり

(1) お客様の目線に立った、窓口サービスの改善

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 窓口サービスの向上（総務課・全課）</p> <p>◇天白区スマイルガイドを活用し、笑顔であいさつ運動を実践するとともに、窓口アンケート(年2回)を活用した接遇のさらなる向上 ◇明日への提案箱の設置及びいただいた区民の皆様からのご意見に基づく改善 ◇外国人住民の方に向け記載例の整備を始めとする的確な対応(市民課) ・外国人登録法の廃止による外国人住民の方の住民票への登録移行(平成24年7月) ◇窓口での混雑緩和のため、日曜開庁や区役所以外で証明書を請求できるサービスのチラシ配置 ◇広報なごや区版や庁内掲示で受付の混雑時期の情報を提供 ◇市民課で扱う証明などの知識やサービス情報を待合スペースに設置したモニターで発信</p> <p>【目標】 接遇の向上を図り、窓口アンケートのお客様満足度100%をめざします。</p>	<p style="text-align: center;">評価C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口アンケートでは各課ごとの接遇の振り返りを通じて、課題を分析し、解決方法を検討しました。 ・3区合同職員研修では、対応困難者への接遇方法を学び、組織としての対応を検討しました。 ・「住民異動届け」、「住民票の写し等交付申請書」の外国人住民向けの記載見本を用意することでスムーズな異動の届出、住民票の写し等の請求をしていただくことが出来ました。 ・証明書を請求するためのいろいろな方法を情報提供することでお客様も利便性を享受し、区役所の窓口の混雑緩和にもつなげることが出来ました。 ・市民課の混雑情報を提供し、窓口混雑への理解・混雑緩和への協力を求めました。 ・行政広報モニターに、「市民課手続きワンポイント」の情報を提供することで待ち合い時間を利用してお客様にそうした情報を知ってもらうことが出来ました。 ・窓口アンケートのお客様満足度は94.4%(H24.11実施)でした。
<p>2 快適で利用しやすい環境整備（総務課・全課）</p> <p>◇わかりやすい窓口サイン表示などの環境整備 ◇整理、整頓、清潔、清掃による気持ちのよい環境づくり</p> <p>【目標】 庁舎内外の環境を整備し、お客様が快適に過ごせる区役所をめざします。</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内ブラインド取り付けにより、遮熱効果がありました。 ・駐車場の増設及び案内看板設置により、来庁者の渋滞緩和解消に努めました。 ・保健所のサイン表示を区役所と統一しました。

(2) 区民の声を反映した区政の運営

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
<p>1 区政に関する区民との意見交換の促進(まちづくり推進室)</p> <p>◇区政に対する意見・要望を把握するために、区政モニターを委嘱し、地域のさまざまな取組み・事業と関わる場を提供 ◇各学区から選出された代議員で構成される「天白区を住みよくなる会」の要望活動を支援</p> <p>【目標】 区役所の仕事ぶりが「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている区民の方を増やします。(区政モニター調査結果 平成23年度44.6%)</p>	<p style="text-align: center;">評価C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区政モニターの方へ随時情報を提供するとともに、アンケート調査により、区民ニーズの把握に努めました。 ・天白区を住みよくなる会の要望事項の集約や検討及び要望行動の支援を行いました。 ・引き続き、区民とのコミュニケーションの促進に努め、協働によるまちづくりを進めます。 ・区政モニター調査にて、「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている割合は40.3%でした。
<p>2 「おでかけ区役所」(出前ミーティング)の実施(まちづくり推進室)</p> <p>◇地域の会議に、区長始め職員が出向いて、市・区政に関する説明をするとともに学区の方のご意見をお伺いする出前ミーティングを実施</p> <p>【目標】 20回以上実施します。</p>	<p style="text-align: center;">評価C</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の会議に関係職員が出向いて、防災・福祉等について説明しました。(平成24年度実績14件)
<p>3 区の自治的な機能・総合行政機能の強化(企画経理室)</p> <p>◇区の重点的な取組みや目標を示す「区政運営方針」の策定と進行管理 ◇広告掲出等による区独自財源の確保 ◇区政推進会議の開催</p> <p>【目標】 区民の皆様にとってわかりやすい区政運営方針を作成します。</p>	<p style="text-align: center;">評価B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年5月に区政運営方針を策定・公表しました。各事業・取組みについて進行管理を行い、24年度末にはその達成状況をとりまとめました。 ・自動販売機や広告付き案内地図などを設置し、広告料収入などの自主財源を確保しました。 ・区政推進会議を開催し、区役所と区内公所等の情報交換を行いました。(8月、12月を除き毎月1回開催) ・区政運営方針について、重点化をはかり紙面をカラー化するなど、わかりやすく読みやすいものにしました。

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
4 区制に関する広報・情報提供手段の充実・多様化(まちづくり推進室・企画経理室)	評価B
<p>◇広報なごや区版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面を作成 <p>◇区ホームページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内で活躍する市民グループや公所(署)のホームページとのリンク設定など、より一層の充実 ◇その他メディア ・地域コミュニティ紙・CATVへ地域の情報や、区役所主催・共催行事等の情報を積極的に提供 <p>◇待合スペースに設置したモニターによる区政情報の提供</p> <p>【目標】 「行政の情報が必要な人にわかりやすく提供されている」と感じている区民の方を増やします。(区政モニター調査結果 平成23年度37.5%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや区版は、「区から特にお知らせしたい事項」を特集記事として、天白川の整備や子育て支援、家庭における防災対策など、時期に応じた啓発記事を掲載しました。 ・また、ホームページにも事業紹介や募集記事等を適宜掲載し、広く情報発信できるように努めました。 ・区役所1階及び保健所2階の各待合スペースに設置したモニターにより、イベント・講座の参加者募集や防犯に関する啓発などの区政情報を提供しました。 ・区政モニター調査にて、「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と回答した人の割合は40.3%でした。

(3) 区民の満足度を高める人材の育成

平成24年度当初の取組み計画	取組みの成果と目標の達成状況
1 職員の意識改革(総務課・企画経理室)	評価C
<p>◇コンプライアンス(法令遵守)に関する研修の実施</p> <p>◇幹部職員の朝礼等への参加及び朝礼・ミーティングを活用した情報の共有</p> <p>◇業務リスクの把握、分析、防止の実施</p> <p>◇ヒヤリハット事例の共有</p> <p>◇契約・経理事務・交通安全研修の実施</p> <p>【目標】 不祥事ゼロと事務ミスの根絶をめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の情報に関する点検、公金・物品・金券管理のチェックを全課で実施しました。 ・各課で業務リスク・マネジメントの取組みを実施し、行政監理委員会にて共有しました。 ・情報保護等のコンプライアンス、公務員倫理について、朝礼や係会議において係ごとの周知を実施し、職員の意識を高めることができました。 ・契約・経理事務研修を2回実施しました。(参加者人数 8月/13人、2月/11人) ・事務処理上の誤りが数件ありました。
2 人材の育成(総務課)	評価C
<p>◇接遇研修、人権研修、天白区内探訪研修など職員研修の実施</p> <p>◇さわやか市民サービス運動、すみやか業務改善運動、すこやか風土改革運動の取組み</p> <p>◇職員の次世代育成支援のため、研修の実施や支援体制の整備の推進</p> <p>【目標】 すみやか業務改善運動で「なごやかカップ」入賞をめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規職員や配置換え職員(天白区に初めて配属される職員)対象の探訪研修では、天白区のあらましや地域性を説明し、地図等を配布することで、天白区への理解を深める手助けとなりました。 ・接遇研修では、第一印象の重要性を再認識したという声が研修生から多数寄せられました。 ・12月の3区合同研修では、実践的な研修を取り入れ、「すぐ役立つ研修」を目標に掲げ、事例紹介やグループワークを実施しました。 ・「なごやかカップ」の出場は果たせませんでした。